

# NEWSLETTER 特別号 Mar. 2017

—第2回 現代ビジネスプラン・コンペ 特集—

©兵庫大学ドローン研究会

兵庫大学では、高校生を対象とした現代ビジネス学部主催「第2回現代ビジネスプラン・コンペ2016」を実施し、本選会を平成28年12月18日(日)に本学17号館407教室にて開催しました。今回も、第1回と同様に、「《第I類》あったらいいな こんなビジネスプラン」「《第II類》あったらいいな こんな地域活性化プラン」の2部門で募集し、第1次審査を通過した9校の皆さんが、それぞれのビジネスプランについてのプレゼンテーションを行いました。その内容をプログラム順にお伝えします。

## 第I類 あったらいいな こんなビジネスプラン

### 青森県立名久井農業高等学校 「リアル農園ゲーム」

このビジネスプランは、スマホアプリの「農園ゲーム」と都市部での「市民農園」への根強い人気に注目し、新しい農業ビジネスを提案するものです。関東都市部の遊休農地を活用して「チャレンジ農園」をオープン。利用者(プレイヤー)は日ごろはスマートフォンを使って農作業を遠隔操作し、ベテラン農家が代行します。そして、収穫した野菜や、野菜を使った加工品を販売する「チャレンジマルシェ」を開くことで、農園利用者と地域の人々からなる新しいコミュニティも生まれます。利用者にとっては、売り上げを増加させることで、チャレンジ農園への入会金や年間使用料を回収することもできるので参加しやすく、また、都市部の農家にとっても遊休地の利用を促進し、新たな収入源となります。利用者、農家、地域の人々すべてにとって魅力的なプランです。



### 相生学院高等学校 「スカッとGO！」



今日大きな社会問題となっている「歩きスマホ」を解消するアプリの開発を提案するものです。歩きスマホをすると、「歩きスマホはあぶないよ！」という警告画面が表示されます。さらに、歩きスマホせずに歩くとメダルが集まるゲームと連動させて、ユーザーが達成感を味わいながら歩きスマホをやめるようになります。

歩きスマホをしない

安全にベンチくんが進む

ベンチの妖精に出会える

	1月~4月	5月~8月	9月~12月	1月~4月
人数	4,000	3,000	3,000	3,000
合計人数	4,000	7,000	10,000	13,000

初めの4か月...4,000人を確保  
(1月~4月14,000×5.47円=21,858円(a))

その後、4か月間隔...3,000人確保  
(5月~8月12,000×5.47円=65,640円(b))  
(9月~12月10,000×5.47円=54,700円(c))  
(1月~4月13,000×5.47円=71,110円(d))

**a+b+c+d=185,980円**

1年後に黒字化することが可能

ユーザーを増やし、飽きることなくアプリを使ってもらうために、スマホゲームの特性を生かしたビジネス戦略も提示しており、スマホ時代のマナー向上、安全な社会の構築に貢献できるビジネスプランです。

## 兵庫県立有馬高等学校「ジッザニア～高齢者テーマパーク～」

このビジネスプランは、高齢者が生きがいをもって楽しく暮らせる社会づくりを目指すものです。高齢者支援は、市町村でも行われていますが、実際に三田市役所を訪ねて、現行の支援策の課題を見出すとともに、高齢者にアンケートを実施し、ニーズを検討しました。そこから、高齢者が「さまざまな人々とのつながりを持ち、手軽で、何かに挑戦できる」テーマパークを提案しました。プレゼンテーションでは、警察官、声優、料理人の3つのブースを紹介し、異世代との話題づくり、脳の働きの活性化など、テーマパークの持つ効果を示しました。



## 兵庫県立相生産業高等学校「廃棄物から作る相生の新ブランド

### ～瀬戸内の豊富なミネラルを含んだ泡立ち石鹸～」

同校は、地元の名産の1つである牡蠣に注目し、その知名度を上げることを目的に、牡蠣の廃棄物である牡蠣殻を活用した商品開発プランを企画しました。廃棄処分されるものを再利用したいと考え、牡蠣殻を原料とした石鹸づくりに取り組みました。プレゼンテーションでは、商品開発に向けてのアンケート調査や、試作品づくりの過程について、工夫した点など詳細な説明がなされました。本選会後も商品化を目指して改良を重ねているそうです。



## 第Ⅱ類 あったらしいな こんな地域活性化プラン

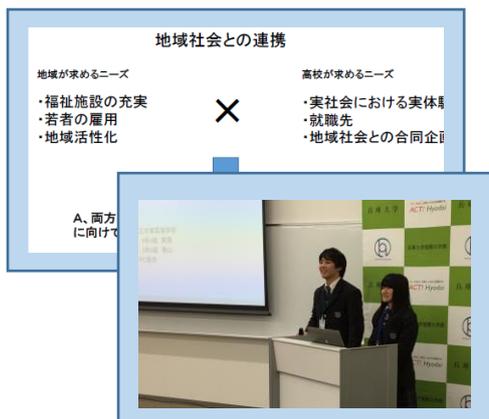
### 神戸星城高等学校 「瀬戸内海が育んだ『めっさい塩（えん）』ブランディング大作戦

#### ～夢の振動水中型波力発電システムによる製塩工場～

同校は、瀬戸内海にある資源を有効活用し、かつ省資源で生産できるものを神戸の特産物として開発し、ブランディングして販売しようと考え、先行研究の調査から、「固定式振動水中型波力発電システム」を使って製塩し、販売するビジネスプランを立案しました。実際に秋葉原で機材を調達して管理発電システムのプロトタイプを作成し、発電して製塩に必要な発電量を計算してコスト分析をし、ブランディング方針、販売ルートの確保について考え、さらに、塩を使った新製品「塩アイス最中」を考案しました。製塩を通して、環境問題に対処するとともに、新しいビジネスで人の輪を広げ地域の活性化を図る内容です。



## 兵庫県立三木東高等学校 「学校に老人ホームを作ろう！」



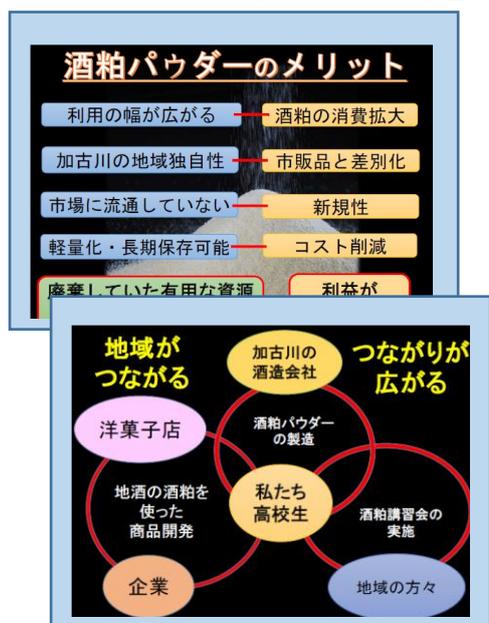
同校では、社会の実情をとらえ、社会に貢献できる学校づくりにつながることを念頭にテーマを考え、福祉科目がある高校の特徴を生かして、学校に老人ホームを作るビジネスプランを立案しました。プレゼンテーションでは、三木市の現状と三木東高校の現状について分析した内容を詳細に紹介し、そのうえで、空き教室を老人ホーム仕様にリニューアルして有効利用するプランを示しました。福祉科目のある高校に老人ホームがあることの強みを力説する興味深い内容です。

## 明石市立明石商業高等学校 「わくわくバスツアー」

同校では、路線バスの利用促進という地域の課題にこたえるプランとして、小学生の親子を対象としたバスツアーを企画・運営した内容を発表しました。普段バスを使わない世代に路線バスに乗ってもらい、地域の自然や施設を再発見するとともに家族の絆を深めることを目的に実施しました。プレゼンテーションでは、実施後の反省と気づいた点についても説明し、その経験を踏まえた新しいバスツアーを紹介しました。高校が所在する地域の課題に向き合う意欲的な内容です。



## 兵庫県立農業高等学校 「地酒の酒粕を有効活用！」



～酒粕パウダーが地域につながりをもたらす～  
 このプランは、酒の副産物である酒粕の消費が減少し、保管や廃棄に経費がかかるという問題に注目し、酒粕を有効活用することで地域の活性化を図るものです。まず、酒粕に対する消費者の意識調査を行い、手軽に利用でき長期保存できることを目指して、「酒粕のパウダー化」を考えました。パウダー化に際しては、品質目標を定め、米粉との配合割合と乾燥温度・時間についてさまざまな組み合わせで実験を繰り返し、理想のパウダーを作りました。地酒の酒粕パウダーを使ったクッキーなどの商品を開発することで、地域の人々のつながりを広げようというものです。



## 兵庫県立上郡高等学校 「地域固有種『鞍居桃』を活用した地域活性化プラン」

同校は、地元で自生する「鞍居桃（くらいもも）」という直径4センチほどの桃を使ったビジネスプランを企画しました。果物というと、果実のみがビジネスや商品開発の対象となりそうですが、四季折々に地元の人々を楽しませてくれる植物である桃の木を地域資源と位置づけました。具体的には、春は桃の花のお花見を企画し、観光客の誘致を図り、夏は桃の葉でお茶の製造販売、秋は桃の実を使った商品開発・販売、冬は桃の枝を原料に燻製用チップの販売と、季節ごとに桃を活かすアイデアが示されました。



\*\*\*\*\*

いずれも身近な問題・課題をビジネスの力で解決しようとするプランで、甲乙つけがたい力作ぞろいでしたが、具体性、表現力などを基準に厳正に審査しました。入賞作品は下記のとおりです。

- 《第Ⅰ類》 最優秀賞 相生学院高等学校 「スカッとGO！」  
 優秀賞 青森県立名久井農業高等学校「リアル農場ゲーム」  
 特別賞 兵庫県立相生産業高等学校 「廃棄物から作る相生の新ブランド」  
 ～瀬戸内の豊富なミネラルを含んだ泡立ち石鹸～
- 《第Ⅱ類》 最優秀賞 兵庫県立上郡高等学校 「地域固有種『鞍居桃』を活用した地域活性化プラン」  
 優秀賞 兵庫県立農業高等学校 「地酒の酒粕を有効利用！」  
 ～酒粕パウダーが地域につながりをもたらす～  
 特別賞 神戸星城高等学校 「瀬戸内海が育んだ『めっさい塩(えん)』ブランディング大作戦」  
 ～夢の振動水中型波力発電システムによる製塩工場～



### 兵庫大学現代ビジネス学部主催「第3回 現代ビジネスプラン・コンペ2017」のご案内

これまでと同様に、「《第Ⅰ類》 あったらいいな こんなビジネスプラン」「《第Ⅱ類》 あったらいいな こんな地域活性化プラン」の2部門で募集します。高校生らしい若さあふれるビジネスプランをお待ちしています。ふるってご応募ください。

- 【エントリー期間】 2017年6月1日(木)～2017年9月22日(金)
- 【プラン提出期限】 2017年10月20日(金)
- 【本選会】 2017年12月17日(日) 予定

※ 実施に関する詳細は、2017年6月以降、本学ホームページにてご案内いたします。